令和４年度学校評価アンケート（保護者及び生徒）の集計結果について

アンケートの実施方法については、ICT の活用促進と集計作業の効率化の観点から、Microsoft Forms を利用しての Web 上での回答とさせていただきました。お忙しいところアンケートにご協力いただきありがとうございました。

アンケート集計結果については、保護者からも生徒からも肯定的な評価を多くいただきました。

生徒アンケートにおいては、『自分は「総合的な探究の時間」等を通して、自ら学ぶことを意識するようになってきている。』という質問に対して肯定評価が 97.1%と高い結果が得られており、体系的かつ理論に基づいた探究活動が実践されており、生徒が探究学習によって得られる成果を実感しているものと推察されます。一方、『自分は、今年度、図書館から新書を３冊以上借りた。』については他の項目と比べ低い結果となりました。本校の図書館はコーナーもあり蔵書の量、質ともに充実したものでありますが、個々のアンケートの記述コメントでは、必ずしも図書館から新書を借りたわけではなく、購入したり、新書以外の書籍を借りて読んだりしているケースも多々あるようでした。別問いの、『読書の楽しさを感じるようになってきた』という質問に対しては、肯定評価が 86.9%と高い値であることから、生徒が多様な形で書籍や活字に触れているようです。

保護者アンケート結果については、コロナ禍で学校の様子を直接見る機会が少なかったため、別添資料として、学校でのお子様の様子を画像とともにまとめた資料を示しましたが、質問に答えづらいという意見がありました。今後は質問事項等も再度検討したいと思います。

学校や家庭での ICT 利用については、様々なご意見をいただきました。GIGA スクール構想のもと、全県を挙げて ICT 利用推進が図られている一方、授業や家庭での効果的な使い方については個人差があり、過渡期であると捉えています。今後、ますます ICT 機器の利用が当たり前となるなか、活用技術の向上や活用方法の検討を重ねていきたい。

その他、今回のアンケートを通して様々なご意見、ご感想をいただきました。今後の教育活動に反映するよう努めていきたいと思います。今後とも本校教育活動へのご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。